

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 11 月25 日 (18 :00 ~ 19 :00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	道森、畑村、岡本、次藤、前島、藤田、田中尾上、米山、福島、新屋敷、稲田、大谷、発田、松山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4人	16人		人	20人

前回の改善計画	新規利用者の情報は事前情報と異なる事があり、伝達等で情報共有は行えているが、利用開始後の記録は詳細に記入ができて、暫くしてからの情報収集や記録が疎かになるため、口頭での情報共有のみならず、記録の充実と情報更新をし、さまざまな視点でニーズに応じた初期支援
前回の改善計画に対する取組み結果	新規利用者の情報は事前情報を元に関わる中で、新たな発見や伝達事項は、詳細に伝達ノートや記録で情報共有ができています。タブレットの導入により、写真を利用する事で以前よりも詳細に情報共有が行えるようになり、それぞれが記録も詳細に記入するように努める事ができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4人	16人			20人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	17人			20人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5人	15人			20人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4人	16人			20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月のミーティング等で、新規利用開始前に情報提供等が行え、利用開始後の様子も日々の記録にて情報共有でき、適したケアができています。 ・新規利用者に関わらず、積極的な声掛けが行えており、ニーズに合ったケアが行えている。 ・以前に比べ、タブレット記録導入にて、どの職員も詳細に記録するようになってきている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・やはり事前情報と異なる事もあり、手探り状態となることもあった。また情報シートがうまく活用できていない。 ・情報収集できて、その後の変化についての情報がうまく伝達できずにいる事がある。情報更新時に分かりやすくする必要があります。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新規利用者の事前情報は、記載と異なる事もあるが、情報シートをうまく活用し、日々のケアの中で気付いた事や伝達事項は、口頭の申し送りのみならず、記録に詳細に残し、中でも重要事項は分かりやすく伝達ノートに記載し、職員間で情報共有していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 11 月25 日 (18 :00 ~ 19 :00)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	道森、畑村、岡本、次藤、前島、藤田、田中 尾上、米山、福島、新屋敷、稲田、大谷、発田、松山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4人	14人	2人	人	20人

前回の改善計画	利用者との関わりやコミュニケーション等で知り得た情報は、些細なことでも、申し送りやミーティング等で情報共有を行い、全体での共通認識とし、自己実現の尊重やケアの統一に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員それぞれ情報収集は行え、ミーティングや伝達簿等で情報の共有は行えている。カンファレンスやミーティング内で、情報の共有ができていないが、決定事項についての統一ができていない事もある。ケアに関して、さまざまな職員が関わる中で、随時情報共有し適切なケアの統一に努めていく。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール) 」がわかっていますか?	2人	14人	4人	人	20人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	16人	2人		20人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2人	16人	2人	人	20人
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	15人	2人	人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々のケアの際や、レクリエーションの時間を有効に使い、コミュニケーションの中から情報収集し、記録に残し、職員間での情報共有は今まで以上行っている。 担当者のカンファレンスも毎月行っており、問題点に着目し、問題解決に向けての話し合いが行っている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
ミーティングやカンファレンスで決定した事が一部実行出来ていない事もあるため、会議等に欠席した職員は、伝達簿等を必ず回覧し、ケアの統一が必要。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、日々のケアやレクリエーションの際等、時間を有効に使い、利用者とのコミュニケーションから情報収集し、ミーティングやカンファレンス時に、情報共有し自己実現の尊重に努めていく。ケアの統一性に欠ける事があるため、決定事項は回覧等を出勤時、必ず確認する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 11月25 日 (18 :00 ~ 19 :00)
3. 日常生活の支援	メンバー	道森、畑村、岡本、次藤、前島、藤田、田中 尾上、米山、福島、新屋敷、稲田、大谷、発田、松山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	13人	3人		20人

前回の改善計画	気付きノートへの記入はできていないが、本人の状況に合わせた基礎的なケアは行えている。利用者に携わる時間を更に増やし、在宅の利用者へは送迎や訪問等でも情報収集し、知り得た情報は、全体で把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者に携わる時間を更に増やす中で、情報収集し、知り得た情報は、全体で把握できるよう努めている。情報は、伝達や記録に残し、申し送りを行っている。一部、うまく伝達できない事があるが、出勤時に伝達簿を見る等、職員それぞれが意識をもち、情報共有していけるよう努める。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		11人	9人		20人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	5人	15人			20人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	3人	14人	3人		20人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3人	17人			20人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？	3人	17人			20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々のケアの中で変化に応じて対応ができており、些細な体調の変化に気づき、適切に対応できている。以前に比べ、記録や申し送り時に、情報の共有が行え、本人に合ったケアも即時に行えている。 ミーティングやカンファレンスでは、利用者の気づきも含めて、職員間での意見交換が行え、より良いケアの実現に繋げる事ができている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者との関わりでの情報は、記録に残すようにしているも、一部にとどまってしまっている。 在宅の利用者が、通いや訪問等、利用していない自宅での様子等、全て把握する事は困難だが、訪問等で携わった職員は、記録のみで全体の周知までには至っていないため、更に情報共有する必要がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々のケアの中での些細な変化等に、即座に適切な対応や情報共有を引き続き行っていく。利用者との日々の関わりの中で得た情報は、タブレットの記録となったため、文字ならず、写真を活用したり、より詳細な記録の記入に努め、全体での周知に努めていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 11 月25 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	道森、畑村、岡本、次藤、前島、藤田、田中尾上、米山、福島、新屋敷、稲田、大谷、発田、松山
---------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	18人	1人		20人

前回の改善計画	規制が緩和されつつあるため、まずは散歩等で外気に触れる時間を増やし、挨拶積極的に地域の方との交流の機会を増やしていく。在宅の利用者においては、事業所が直接接していない時間の問題点等はケアマネージャーと家族との情報や訪問サービスでの情報を収集し、全体で把握できるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議でも自治会長や民生委員とも地域の情報交換が行え、地域行事に参加する事もできた。以前より家族や地域との交流機会が増えたように思う。事業所が直接接していない時間の問題点は、引き続きケアマネージャーや家族の情報収集や共有に努めている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2人	18人			20人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2人	17人	1人		20人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1人	7人	12人		20人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1人	7人	11人	1人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 送迎時も、徒歩で行ったり、外の散歩等で、近隣の方と挨拶を交わしたり、交流の時間が以前より増えてきている。 家族の面会時に、本人の近況報告も随時行っており、家族写真を撮影したり、関係が途絶えぬように努めている。 今までの生活歴も、職員が寄り添う時間を見つけ情報収集が行えている。
--------	---

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 在宅利用者は事業所が直接接していない時間帯等、どのように過ごしており、困った事の有無までの把握に、なかなか至っておらず、特に独居生活の利用者は、通いの送迎や訪問時のみの情報に限りがあるため、全てを把握する事が困難である。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員が寄り添う時間を見つけ、引き続き情報収集を行い、家族の面会時や、送迎や散歩時、地域との交流を途絶えぬよう努める。特に独居生活の利用者は、事業所が直接接していない際の様子は、全てを把握する事が困難であるが、通いの送迎時や訪問時のみの情報から些細な変化に気づき、情報共有し、支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 11 月25 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	道森、畑村、岡本、次藤、前島、藤田、田中尾上、米山、福島、新屋敷、稲田、大谷、発田、松山
----------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	14人			20人

前回の改善計画	家族や利用者のニーズに合わせた「通い」「訪問」「宿泊」を柔軟に対応し、日々の業務内でゆつくりと利用者と関わる時間を作り、変化に即座に対応し、安心したサービスを提供できるよう、情報共有を強化する。
前回の改善計画に対する取組み結果	家族や利用者のニーズに合わせ、通いや訪問、宿泊の柔軟な対応ができている。引き続き、安心したサービスの提供に努め、日々の関わりや情報共有を強化していく。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1人	12人	7人		20人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6人	13人	1人		20人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	5人	14人	1人		20人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4人	15人	1人		20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
家族の都合等や、独居生活の方の体調等、泊りを利用したりと、ニーズに応じ、柔軟にサービス提供を行うことができた。地域資源の活用もできている。利用者の変化や気づきは職員の日々の申し送りや毎月のミーティング等で、情報共有を行い、家族には連絡帳や電話等で、対応する事ができている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
宿泊において、要望が重なってしまう事があり、調整が必要となった事がある。感染の規制は緩和されたものの、事業所内で、体調不良が相次ぎ、ボランティアの受け入れ等は本年度もできなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
家族や利用者のニーズに合わせ、宿泊などの柔軟な対応は引き続き行っていく。ケアの中で、その日によって体調の変化等もあるが、情報共有を強化し、安心したサービスの提供に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 11 月25 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

6. 連携・協働	メンバー	道森、畑村、岡本、次藤、前島、藤田、田中 尾上、米山、福島、新屋敷、稲田、大谷、発田、松山
----------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	12人	7人		20人

前回の改善計画	感染の規制に合わせ、外部との交流を目指していく。会議の参加が困難であっても、日々の業務内で、どの職員も、他部署や外部サービスとの情報交換を密に行い、連携の強化に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	規制緩和となったが、利用者の体調面に合わせ、未だ外部との交流が困難な事もあるが、少しずつ機会を増やしている。内部での行事の充実は実行でき、季節を感じる事の掲示物等、職員が創意工夫するように努めた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4人	8人	7人	1人	20人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3人	4人	9人	4人	20人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3人	4人	10人	3人	20人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1人	8人	8人	3人	20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 運営推進会議では、地域の情報交換が行え、今年度は市の行事にも参加することができた。家族の面会時の交流時は、事業所での日常の様子を写真を交えて伝えている。 医療機関や訪問看護、訪問リハビリ等とも日々の業務の中で、それぞれ情報交換が行えている。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 規制緩和されるも、利用者の体調を考慮し、外部の受け入れや交流等の活動は、積極的に実施できず、感染対策を気にしながら、外部交流を試みている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	（200字以内） 利用者の体調に合わせ、地域子供園やボランティア等の受け入れや、交流の活動を積極的に行う。地域との連携の強化と外部交流を目指す。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 11 月25 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

7. 運営	メンバー	道森、畑村、岡本、次藤、前島、藤田、田中尾上、米山、福島、新屋敷、稲田、大谷、発田、松山
-------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	17人	1人		20人

前回の改善計画	今まで以上、苦情や相談は即座に対応していき、運営推進会議の出席職員も増やし、さまざまな意見を反映していく。利用者や家族の意見に耳を傾け、職員一丸となって環境整備や業務改善を行い、事業所の運営に取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	苦情や相談は、即座に対応し、職員全体で情報共有を行うことができた。業務改善の一環とし、毎日の申し送りの際、5 S活動も行い環境整備や生産性向上のための業務改善も行い、事業所の運営に取り組む事ができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3人	15人	2人		20人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3人	16人	1人		20人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3人	12人	4人		19人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1人	12人	7人		20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者、家族からの苦情や相談は即座に情報共有が行えており、全体での改善に取り組んでいる。日々の業務の中でも、職員同士が意見交換しており、毎日5 S活動にて環境整備の振り返りや生産性向上のために、職員間でアンケートを実施し、業務内容の改善に繋げる事ができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
運営推進会議のメンバーが業務や人員上、出席職員を増やす事ができずにいる。少しでも参加の機会を増やしていきたい。 地域と情報交換は行えているが、協力しての取り組みには至っておらず、課題となっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
5 S活動を行い環境整備を行い、日々の業務を見直す。生産性向上のための業務改善に取り組んでいく。運営推進会議で、地域と情報交換は行えているが、地域と協力しての取り組みには至っていないため、行事内容の充実を見直し、積極的に地域との交流を強化していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 11 月25 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	道森、畑村、岡本、次藤、前島、藤田、田中 尾上、米山、福島、新屋敷、稲田、大谷、発田、松山
-----------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	15人			20人

前回の改善計画	
	引き続き、事故報告書やヒヤリハットは、毎月のミーティングで再確認と再発防止のための解決策を話し合い、リスクマネジメントに取り組む。拠点内外以外の勉強会以外にも、個々のスキルアップに繋がる勉強会や研修に参加し、質の向上を目指していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	
毎月のミーティングで事故報告書やヒヤリハットを再確認と再発防止のための解決策を話し合い、大きな事故には繋がらずに、リスクマネジメントに取り組んでいる。勉強会も、職員が勉強したい内容をアンケートをとり、より充実した勉強会に取り組む事ができた。勤務によって不参加の職員もレポート提出を行っている。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	5人	14人	1人		20人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3人	10人	7人		20人
③	地域連絡会に参加していますか		4人	11人	5人	20人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7人	12人	1人		20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事業所内や拠点内の研修は、全員参加とし、勤務上参加が難しい職員も、資料を通して学び、レポート提出を行っている。 リスクマネジメントについては、提出された事故報告書やヒヤリハットをミーティング内で再度確認し、再発防止や解決策等をしっかりと話し合い、リスクマネジメントに取り組むことができている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
個々のスキルアップに繋がる外部研修に参加する職員は一部であるのが現状である。 地域連絡会の参加は一部のみの職員に限定されている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、毎月のミーティングで事故報告書やヒヤリハットの再確認と再発防止のための解決策を話し合い、リスクマネジメントに取り組んでいく。事業所内や拠点内の研修は、全員参加とし、勤務上参加が難しい職員も、資料を通して学び、レポート提出を行う。個々のスキルアップに繋がる外部研修にも積極的に参加するよう努め質の向上を目指す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年11月25日（18:00～19:00）
9. 人権・プライバシー	メンバー	道森、畑村、岡本、次藤、前島、藤田、田中尾上、米山、福島、新屋敷、稲田、大谷、発田、松山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	16人	1人		20人

前回の改善計画	スピーチロックや、声のトーンの配慮に欠けていたり等、不適切ケアを改善し、適宜職員同士で声を掛け合う。また全体ミーティング等で見直し、接遇やケアの統一を行っていく。 記録等は、目のつく場所に置かず、その場を離れる際は、目につかぬよう整理し、個人情報適正に扱っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	建物の構造上、声が響きやすいため、特に排泄時の配慮に欠ける事があるので職員同士で声を掛け合い、ケアを統一し、不適切ケアを随時見直していく必要がある。記録はタブレットに変わったが、今後も伝達ノートやファイル等は整理し、適正に扱う。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	16人	4人			20人
②	虐待は行われていない	19人	1人			20人
③	プライバシーが守られている	7人	12人	1人		20人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6人	13人		1人	20人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7人	13人			20人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
虐待や身体拘束は行われていない。研修にも参加し、職員で学ぶことができている。 目につく事や、不適切ケアになる前に、適宜改善しており、整理整頓は以前より、職員が心掛けている。接遇面も良い方向に改善されている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
安全面の考慮から、スピーチロック等の不適切ケアが見受けられる事がある。一部、接遇ができていない事があるため、事業所内の会議時に、振り返り、注意喚起している。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
建物の構造上、声が響きやすいため、特に排泄時の配慮に欠ける事があるので職員同士で声を掛け合い、ケアを統一し、不適切ケアを随時見直していく必要がある。記録はタブレットに変わったが、今後も伝達ノートやファイル等は整理し、個人情報等適正に扱う。	